

# 2025年度がん臨床研究助成プログラム募集要項

一般社団法人日本癌治療学会

1. 趣旨	質の高いがん医療を開発、提供するために、我が国のがん臨床研究の推進を図ることを目的とする。そのために、本会会員が臨床研究法の下で実施する質の高い臨床研究に対する効果的な支援の一助として、研究助成を行う。
2. 助成内容・対象	<p>臨床研究に対する支援</p> <p>(1) 我が国におけるがん治療のエビデンス創出に寄与すると思われる質の高い臨床研究。</p> <p>(1) 原則として、プロトコール、同意説明文書が完成しているものを対象とする。</p> <p>(2) ※臨床研究開始前の研究だけでなく、進捗途中（「進捗途中」とは、「登録開始後予定症例数の半数の登録が終了した時点まで」を目安とする）の研究も対象とする。</p> <p>(2) 厚生労働省「臨床研究に関する倫理指針」など、関連指針を遵守して実施する臨床研究であること。</p> <p>(3) がんの臨床研究を対象とする。がんの基礎研究は対象としていない。</p>
3. 申請資格	<p>助成を受ける者は、多施設の研究グループ等で研究を行っている者とする。なお、研究グループの種類（法人格の有無等）については問わない。</p> <p>(1) 申請者及び共同研究者のうち医師は当学会の会員であること。ただし申請者が法人等の代表者の場合は、この限りではない。</p>
4. 審査方法	臨床研究委員会において申請内容の審査を行う（学術集会での発表、IICO, ICCJへの投稿などの学会への貢献度、助成金の使途なども評価に加える）。評価が拮抗した場合は、専門科の会員数の比率を考慮することもある。
5. 推薦者	申請にあたっては、当学会の代議員1名の推薦を必要とする。
6. 助成金額及び件数	1件あたり最大200万円、5件程度。
7. 申請方法	本学会ホームページ（www.jsco.or.jp）の2025年度がん臨床研究助成プログラム応募手続きの手順に従い申請する。
8. 申請締切日	2026年2月13日（金）17:00必着
9. 選考方法	臨床研究委員会において選考し、理事会で決定する。
10. 選考に関する留意事項	<p>(1) 1研究機関あたり最大1課題の採択を原則とする。</p> <p>(2) 2年目以降の同一研究課題で継続申請は認めない。</p>
11. 採否の通知	2026年5月中旬に応募者に通知する。
12. 研究助成金の交付	2026年6月上旬に交付予定。
13. 研究成果等の報告義務	<p>(1) 研究実績報告書および支出実績報告書を当学会に提出しなければならない。期日は採択者に追って通知する。</p> <p>(2) 研究成果について学術集会時に発表を行う。</p> <p>(2) また、原則として5年以内の英文論文化を条件とする。論文化の状況は、ホームページに掲載する。</p>
14. 研究成果等の評価	<p>(1) 臨床研究委員会において、研究実績報告書および支出実績報告書に基づき、研究成果等の評価を実施する。</p> <p>(2) 研究成果等が高い評価を受けた臨床研究であっても、連続して採択されることはない。</p>
15. 申請書送付先・問合先	<p>【送付先】日本癌治療学会事務局　がん臨床研究助成プログラム担当 〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-3-1 TKiビル2階</p> <p>【問合先】Email: tomitani@jsco.or.jp</p> <p>必要書類を添付したmailでの申請も受け付けます（申請書は、押印後PDF化又は電子印鑑の使用をお願いします）。</p>
16. その他	<p>(1) 申請書に記載される個人情報は、本プログラムの目的の達成に必要な範囲で取り扱い、申請情報の確認、選考のための資料作成や選考結果の通知などのために使用する。</p> <p>(2) 申請書は採否にかかわらず、一切返却しない。</p> <p>(3) 申請書等の内容について、事務局より問い合わせことがある。</p> <p>(4) 助成金の使途についても評価するので、内容を詳記し、研究費全体に占める本助成金の割合を記載すること。</p> <p>(5) 助成金の支出については、不適切な支出※とならないよう十分留意して申請、受領・支出すること。 ※不必要的備品の購入や架空の支出・納入を行うことなど。</p> <p>(6) 研究助成金を適切に執行するにあたり、研究の中止など、困難な状況が生じた場合は、遅滞なく本学会事務局に連絡すること。</p>